

風をみる者

東野高等学校同村会会報
No.15 2021年春号

東野高等学校同村会(同窓会)
〒358-8558
埼玉県入間市二本木112-1



10年前の卒業生へ

卒業して、進学に就職と目まぐるしい日々を送る二十代。そんな忙しい日々の暮らして、東野を忘れていませんか？卒業から10年という節目に、東野生だった頃を思い出してみませんか。かつて、級友と共に過ごした日々を…



24期生、卒業アルバムより

◆ 会報春号連載企画

「24期生」

1992年4月2日～1993年4月1日生のあなたへ

一組 小島芳男先生

平成二十九年三月三十一日付退職

二組 内田菜穂子先生

令和二年三月三十一日付退職

三組 鹿間光晴先生

二十四期とは一八、二一三、三一三と三年間一緒。どのクラスも穏やかで明るいクラスでした。三年では面接や作文を頑張り、二年ではじゃがバター売りまくり。それが今や結婚も持ちも多くなり活躍の連絡が嬉しいです。K-1の宮元君は現世界チャンプ。しかし、二人の生徒が忘れられません。一八の小林峻也君(二〇〇九年逝去。皆でお別れに行けましたね。しかし、宮崎選手は過熱報道に巻き込まれなんの報告もできず。墓参りなど希望あれば鹿間まで連絡を。

四組 大隈正平先生

人生初の担任が四組の君たちでした。

当時は二十五歳でしたので、現在の皆さんの年齢の方が上ということに驚いています。生活が充実している人、実はあまり上手くない人…様々でしょう。どんな時も「今を生きる」こと「強みを一つ持つ」ことを忘れずに。私も目の前の仕事に力を尽くし、剣道は七段審査に向けて励んでいます。また、どこかでお会いしましょう！

五組 星雅之先生

二十四期の皆さん、元気に過ごしてください。早十年、驚きです。東野が大きく変わり始めた真つ只中を過ごした皆さんは、かつての東野と新しい東野の両方のいい所をたっぷり吸収できたとても幸運な人達です。そんな個性豊かで逞しい君達と共に過ごせた時間は私にとってもかけがえのない宝です。再会を楽しみに待っています。

六組 河野秀夫先生

お元気ですか。六組の担任だった河野です。卒業、そしてあの震災から十年。震災も、新型コロナウイルスも「当たり前が、当たり前ではない」と実感する機会となりました。それぞれの場所で懸命に生きています。辛いこともあるでしょう。しかし、明けぬ夜はありません。いつか笑顔で、再会しましょうね。

七組 前田良郎先生

卒業式から二週間後の十二日があの日。東日本大震災でした。これから日本はどうなるのだろうかと思つたあの時から十年、皆さんは大変な時を経て活躍の事と想います。あの卒業式で決意した気持ちを胸に刻み、十年間頑張りました。私も皆さんと共に過ごした教室で今も高校生と共に歩んでいます。今までも、そしてこれからも、日々東野高校に抱かれ更に幸せになろうね。



このたび東野高等学校同村会の会長に就任致しました三期卒業の北澤理恵です。

一九八七年に東野高校に入学。あれから三十三年が経ちました。この三十三年は、昭和から平成、そして、令和へと大きな変化がありました。阪神淡路大震災、東日本大震災。そして、コロナウイルス…。苦しい想いもたくさんしました。そして、今では当たり前になったパソコン、携帯電話の普及など、目まぐるしい変化も成し遂げられました。この変化の時代に、私は高校生から大人へとなりました。

在学中は、村祭り(文化祭)実行委員、また演劇サークルによるミュージカル公演、体育祭実行委員などなど。面白そうなことには全て参加しようとしていました。当時、大宮から二時間かけて通う学校は、毎日楽しくして仕方ありませんでした。考えること、実行すること、そしてそれに伴う責任を学んだ三年間でした。

在学中の私の原動力は「たった一度の今だから」でした。体があまり丈夫ではなかった私は、欠席している間に楽しい事が始まり終わってしまうのではないかと不安に

なったものでした。一度動き出したらぶつかるまで突っ走り続ける、そんな高校時代。その時の仲間は、一声かければいまだに助けに来てくれる仲間です。そんな仲間と出会えたのも東野です。卒業後も文化祭には遊びに行き、また、人生の節目では先生方のご意見をいただくなど、東野はずっと私のそばにありました。

二〇一一年、東野二十五周年の時には、卒業生有志を集め、東野村祭りに参加。第一の門から正門までの間に第一回から第二十四回までの村祭りの写真を展示。そして正門をくぐると、第二十五回村祭り!! そんな企画を立ち上げました。その縁もあり、十年ほど前より同村会の役員になりました。また、ダンスを仕事としていたため、二十五、二十六、二十七期生の選択授業で、「ダンス」を教えさせていただいていた時期もありました。

在

在校生、卒業生、そして講師というさまざまな立場から、現在までの東野を見てきました。時代の流れと共に進化していく東野に、戸惑いを感じたこともありましたが、伝統、理念を守ること・時代に敏

感に変化、進化していくこと・とても難しいことだと思えます。

私の在学当時は全国でも数少ない私服の高校でした。二〇〇八年に東野高校に制服が導入。この時の東野も私自身の目で見えました。当時、制服導入に疑問を感じていた私でしたが、ある会議の場で「服装の乱れは先生方の指導の怠慢だ」と話された保護者がいました。この言葉を耳にした際、制服導入も必要なのかもしれないと感じました。

時代は刻々と変化しています。「たった一度の今」を大切にすること。その変化の中で、私が強く思うことです。今は過去の上に成り立っています。そして「今」は未来を成り立たせます。

創立、四十年を目前に控えた東野高等学校。伝統を受け継ぎ、過去を大切にしながら、進化していく学校であって欲しいと願います。

東

野の昔と今を繋ぐため、「たった一度の今」を皆さんと共有するため、同村会は、微力ながら力を注いでいきます。

新役員



副会長 遠山 尚 1期



経理 小池 直美 1期



経理 下津 郁也 23期



監査 根本 章 3期



事務局長 伊達 亮介 3期



高橋 古志夫 4期



手嶋 毅 9期



毒島 純 3期



羽田 寿孝 3期



堀内 優子 6期



嶋田 百木 明美 1期

「大きな絵」

かつての伝統が現役生に受け継がれました。コロナ渦で中止になった、盆華祭(文化祭)の代わりに全校生徒一、〇七〇人の手によって描かれた「大きな絵」が大講堂の壁に飾られました。毎日新聞社より取材を受け、毎日新聞(十一月六日発行)に掲載されました。



卒業式・入学式



卒業式

二〇二二年三月五日、大講堂にて第三十四回・卒業証書授与式が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため卒業生(三二八名)と教職員だけの式となりました。

入学式

二〇二二年四月九日、所沢市民文化センターミューズにて、第三十七回入学式が行われました。三十七期生三二六名入学。

2020年度 進学実績

日本大学	66名
東洋大学	27名
駒澤大学	6名
専修大学	1名
北見工業大学	2名
釧路公立大学	2名
東京理科大学	1名
芝浦工業大学	1名
東京都市大学	1名
成蹊大学	3名
獨協大学	4名
北里大学	2名
東京農業大学	2名
工学院大学	1名

部活動の活躍

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、ほぼ全ての部活動において大会等が中止または規模が縮小となってしまいました。「この日のために。」と努力を重ねてきた生徒にとって本当に悔しい1年でした。3年生が引退してからも、緊急事態宣言の発令、また感染対策をしながら短時間の活動など、まだまだ存分に活動できる状態ではありません。それでも限られた時間の中で、学校や自宅にて努力を重ね、活躍した部を紹介します。

野球部

●入間市民大会
3位

サッカー部

●第99回全国高校サッカー選手権埼玉県
予選ベスト 32

吹奏楽部

●埼玉県吹奏楽演奏会に参加
BandJournalに掲載(2020年7月号)

陸上競技部

●埼玉県新人陸上競技大会
走り高跳び 2位 横田空羽太
●関東新人陸上競技大会
走り高跳び 優勝 横田空羽太

ダンス部

●DanceStadium
関東予選 Small 編成 関東予選 3位 / 全国大会出場
●ダンスドリル Wintercup2021HIPHOP
女子部門 Small 編成 全国 3位

男子バレー部

●全日本バレーボール高等学校選手権大会
埼玉県予選 県大会出場

総会・活動

報告

二〇二〇年九月十六日。東野高等学校同村会総会がおこなわれました。初めての試みとして、Zoomを取り入れオンラインでの参加も可能な総会にしました。お忙しい中、中川理事長、北村校長には総会開催にあたり冒頭でのご挨拶を賜りました。また、学校担当の西本先生、事務局の西谷さんにも出席いただきました。

総会における採択済の議案書につきましては、同村会のホームページにアップしております。ご確認ください。創立当初より、同村会の会計年度の区切りは八月二日です。その為、二〇一九年度は二〇一九年八月二日～二〇二〇年七月三十一日までとなります。ご理解のほどよろしくお願い致します。

二〇一八年の台風の影響を受け発足しました「同村会基金」につきましても、採択済議案書にて、寄付くださった方のお名前を報告させていただいております。寄付については、随時募集しております。引き続き善意の寄付をお願い致します。

昨年度はコロナウィルスの蔓延に伴い、文化祭の中止、同村会会報発行の休止など、思うように活動ができませんでした。また、

二〇二〇年十月開催予定でした「東野高等学校大同窓会」も延期と致しました。

そんな状況ではありますが、二〇二〇年度同村会は、新役員二名を迎えて十二名の役員で始動しています。二〇二〇年十二月に体育館の床の工事も終わり、二年前より準備をしておりました体育科への「バレーボールの支柱とネット」の寄付をおこないました。また、十二月の終業式において「同村会の案内」をする時間をいただき、会長の北澤が挨拶をさせていただきました。在校生に同村会の紹介をできる機会が少なく、認知度の低さに頭を悩ましておりましたが、このような機会をご用意下さった中川理事長、北村校長には心より感謝しております。

二〇二二年三月五日におこなわれました、三十四期生の卒業証書授与式。コロナウィルス感染防止により卒業生と教職員のみ式となりました。そこで、同村会は、参

Youtubeにも卒業生配信をおこないました。

個人情報保護の観点より保護者のみ視聴できるようにアクセス制限をかけたの配信としました。後日、保護者の方よりお礼のお手紙をいただいたとのお話があります。

延期になりました「東野高

等学校大同窓会」は、「コロナの終息を心より願いながら四年後の東野高等学校四十周年と合わせて大々的に行うべく現在準備を進めております。状況に応じて臨機応変に対応していく予定ではありますが、実際に

会って顔を見てお話しできる同窓会を企画しております。一期生から三十七期生まで、約二万二千人を対象とした大同窓会です。これに向けての企画、そしてお手伝いいただける「準備委員」も募集しております。別途同封致しました葉書にて企画、準備委員の立候補など受け付けております。皆様のお声をぜひ同村会までご連絡ください。

卒業生と卒業生を繋ぐだけでなく、東野に関わるすべての繋がりを大切に、伝統を守りながら進化していく同村会でありたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

収入	金額	千円換	
会費	4,928,090	2,450,040	
学費利息	540	493	
振込収入 (会費以外)	66,860	59,090	
その他収入	0	5,000	
寄付金	70,000		
収入合計	5,073,200	2,503,400	
前年度繰越金	8,853,041		
繰入金合計	13,926,241		
支出	金額	千円換	
事務用品費 (事務用品、消耗品)	7,258	13,010	
通信費 (携帯・FAX・メール・会費時給料)	461,219	2,100,000	
経理費 (経理費、印刷費、会費時給料)	263,273	250,000	
印刷費 (会費、印刷費)	0	450,000	
会費徴収	65,400	60,000	
会費交通費	0	50,000	
会費納入費	0	0	
外注費	14,731	100,000	
寄附品寄附金	0	50,000	
振替費・領受	0	60,000	
特別大会費(平福(口蓋再植))	0	60,000	
支出合計	811,875	2,980,000	
翌年度への繰越金	収入合計	支出合計	繰越額
	13,926,241	811,875	13,154,336
振込金内訳	金額		
埼玉りそな銀行 普通	88,000		
埼玉りそな銀行 定期	4,711,875		
埼玉りそな銀行 普通	4,300,410		
埼玉りそな銀行 定期	0		
現金	63,971		
合計	13,154,336		

同村会基金

埼玉りそな銀行入間支店 普通口座

●口座番号 1384371

●口座名 東野高等学校同村会 (ヒガシノコウトウガッコウドウソノカイ)

ホームページで総会議案書をご覧頂けます

合言葉は

“会報届いてる?”

毎回お願いしておりますが、同級生に会ったら声かけをお願いします。個人情報保護法により、一度途切れてしまった糸を繋ぎ合わせる事がとても難しい世の中になりました。住所がわからない卒業生には会報をお送りできません。4年後に控えた「大同窓会」のご案内をお知らせするためにも、会報が届いていない方はご連絡ください。

発行者

東野高等学校同村会 (同窓会)

〒358-8558 埼玉県入間市二本木112-1 東野高等学校内

FAX 04-2934-6462

メールアドレス info@dousonkai.com

ホームページ http://www.dousonkai.com



印刷：出川印刷株式会社

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。